

岡原小だより

【学校教育目標：自ら考え表現できる児童の育成】

あさぎり町立岡原小学校
学校だより NO. 5
令和8年6月19日（金）
文責：校長 田山 一美

実り多き集団宿泊教室



6月10日（水）、11日（木）に、5年生の集団宿泊教室を実施しました。梅雨の合間の好天に恵まれ、計画していたすべての活動ができ、子供たちが元気に2日間を終えたことが何よりでした。さて、5年生の子供たちはこの2日間で何を学んだことでしょうか。集団で生活するために時間を守ることの大切さ、ペーロン艇では、息と力を合わせて協力することやきつくても頑張りぬくこと、ウォークラリーやナイトゲームでは、上小学校の子供たちと交流を深めながら助け合うこと、岡原では味わえない海風の心地よさや海の生き物との触れ合い等、一人一人が感じことは違うかもしれませんが、たくさんのことを学んだに違いありません。中にはたった2日間ですが親元を離れ何でも自分でしなければならぬことで、家族に対し感謝の気持ちをもった子供もいたのではないかと思います。



これらの学びをこれからの学校生活や家庭生活に生かしていくことが大切です。2日間の5年生の活動の様子を見ている限り、今年度の教育目標「自ら考え表現できる児童」が実践できていました。だから大きな学びにつながったものと思います。これからも岡原小学校のリーダーとして6年生と一緒に活躍してくれる5年生に期待しています。

第1回学校運営協議会

6月5日（金）に第1回学校運営協議会を開催しました。最初に子供たちの学習の様子を参観していただき、会議を行いました。会議では、本校の学校教育目標や学校経営方針についてお伝えし、承認いただきました。その後の意見交流では、どの学級も落ち着いて学習ができていることや日頃から登下校中に子供たちがよく挨拶をしてくれること等が話題となりました。学校でも地域でも頑張っている岡原っ子です。



今年度の学校運営協議会委員の皆様です。大変お世話になります。

宮原盛幸様（委員長）、鶴田正國様、小林裕様、住田さとみ様、万江幹成様、岸川直幸様

